

EIMEI経営レター

英知で読み解き、明快に決める

株式会社 エイメイコンサルティング | 代表取締役 高橋英明

こんにちは。いつもEIMEI経営レターをご覧いただき、ありがとうございます。
6月に入り、今年も折り返しが近づいてまいりました。上半期の数字が見え始めるこの時期は、経営者にとって、これまでの取り組みを振り返り、下半期に向けた打ち手を見直す大切なタイミングです。最近、私自身があらためて重要だと感じているのは、経営における「お金の残し方」です。売上を伸ばすこと、利益を出すことはもちろん大切ですが、それだけでは会社は守れません。会社にお金を残し、必要な投資を行い、万一のときにも社員とその家族を守れる状態をつくるのが、本当の意味での強い経営だと考えています。3月号では、「社外CFOという選択」についてお伝えしました。今回はその続きとして、会社の財務だけでなく、社長個人の資産形成や保障まで含めた、これからの社外CFOの役割についてお伝えします。



社外CFOという選択 一次の一手へ

NEWSLETTER 06

会社と社長個人のお金を、一体で設計する中小企業の財務を考えると、会社の決算書だけを見ては不十分な場面があります。なぜなら、多くの中小企業では、会社の借入や保証に社長個人が深く関わっているからです。会社の資金繰りが苦しくなったとき、最終的に責任を負うのは社長です。会社に万一のことが起きたとき、その影響は社長ご自身やご家族にも及びます。つまり、中小企業においては、会社の財務と社長個人の財務は切り離せない関係にあります。先日、社外CFOサービスの拡充に向けて、保険会社との意見交換を行いました。その中で確認したのは、保険を単なる節税商品として見るのではなく、経営を守るための財務戦略として考える必要があるということです。たとえば、経営者に万一があった場合の借入返済資金、当面の運転資金、役員退職金、事業承継資金、社長個人の資産形成。これらは、会社を長く続けるために避けて通れないテーマです。社外CFOの役割は、資金繰り表を作ることだけではありません。会社にいくらお金を残すのか。どこに投資するのか。社長個人にどのような備えをつくるのか。将来、会社を誰にどう引き継ぐのか。こうした問いを、数字をもとに整理し、経営者が安心して決断できる状態をつくることです。会社を守ることは、社長を守ることもあります。社長を守ることは、社員とその家族を守ることもつながります。EIMEIは、税務申告にとどまらず、会社と経営者の未来を数字で見える化し、次の一手を共に考える社外CFOサービスを通じて、より強い経営づくりを支援してまいります。



なく、経営を守るための財務戦略として考える必要があるということです。たとえば、経営者に万一があった場合の借入返済資金、当面の運転資金、役員退職金、事業承継資金、社長個人の資産形成。これらは、会社を長く続けるために避けて通れないテーマです。社外CFOの役割は、資金繰り表を作ることだけではありません。会社にいくらお金を残すのか。どこに投資するのか。社長個人にどのような備えをつくるのか。将来、会社を誰にどう引き継ぐのか。こうした問いを、数字をもとに整理し、経営者が安心して決断できる状態をつくることです。会社を守ることは、社長を守ることもあります。社長を守ることは、社員とその家族を守ることもつながります。EIMEIは、税務申告にとどまらず、会社と経営者の未来を数字で見える化し、次の一手を共に考える社外CFOサービスを通じて、より強い経営づくりを支援してまいります。

守ることにもつながります。EIMEIは、税務申告にとどまらず、会社と経営者の未来を数字で見える化し、次の一手を共に考える社外CFOサービスを通じて、より強い経営づくりを支援してまいります。

経営者さま、財務担当者さまへ

経営診断付

会計士が直接ヒアリング

全国対応

経営・税務・労務など、お困りのことを何でもご相談ください

無料相談のご案内

hideaki.takahashi@mercury-audit.or.jp

営業時間9:00~18:00(平日)



EIMEIコンサルティング

Tax / Human resources / Finance News

経営アップデートNEWS

TAX NEWS | 6月に確認したい税務実務3点

- 1) 源泉所得税「納期の特例」は7月10日が期限：給与支給人員が常時10人未満の事業者は、源泉所得税を半年分まとめて納付できます。1月～6月支払分の納付期限は7月10日。給与・士業報酬等の集計を早めに進めましょう。
- 2) 令和8年度税制改正の影響確認：令和8年度税制改正では、基礎控除等の見直しや設備投資税制の強化などが盛り込まれています。賃上げ・投資・役員報酬設計への影響を確認しておきましょう。
- 3) 上半期の利益見通しを点検：6月は上半期の着地が見え始める時期です。売上・粗利・固定費・資金繰りを確認し、下半期の税負担や投資判断に備えましょう。

SUBSIDY① | デジタル化・AI導入補助金2026

- 1) 旧IT導入補助金から名称変更：デジタル化・AI導入補助金2026は、AIを含むITツール、クラウドサービス等の導入を支援する制度です。生産性向上に活用できます。
- 2) 6月以降の締切を要確認：申請スケジュールは複数回あります。導入を検討している企業は、GビズID、見積書、導入目的の整理を早めに進めましょう。
- 3) 採択の鍵は「何を改善するか」：補助金は、単なるツール導入ではなく、業務改善の計画が重要です。経理、勤怠、顧客管理など、改善したい業務を明確にしましょう。

HR NEWS | 6月に確認したい人事労務3点

- 1) 労働保険の年度更新が始まります：労働保険の年度更新期間は、6月1日から7月10日までです。労災保険・雇用保険の保険料を申告する重要な手続きです。早めに準備しましょう。
- 2) 職場の熱中症対策を再確認：熱中症対策では、体制整備・手順作成・周知が重要です。屋外作業だけでなく、工場・倉庫・厨房なども注意が必要です。
- 3) 夏季休暇前の勤怠管理を整える：7月・8月に向けて、有給休暇、シフト、残業時間の管理が重要です。休暇取得が重なる前に、勤務体制を見直しておきましょう。

Event Information

儲け方を考えるワークショップ～高収益化に向けた決算の対策と事業構造を構築する～

経営計画作成指導員のもと、AIを活用しながら自社の経営計画を個別に作成。儲け方を数字で設計し、5年先を見据えた事業構造を構築します。特別価格でご参加いただけます。

【開催日程】 2026年6月 4日(木)18:00～19:30
2026年7月 3日(金)18:00～19:30

【開催場所】 高橋公認会計士事務所

【定員】 5名 【受講料】 通常30,000円→**15,000円**

お申込みはこちら▶

セミナーの詳細確認とお申込みはこちらのQRコードを読み込みください



勝ち組経営者の財務戦略 社長と会社にとコトンお金を残す資金繰り勉強会

売上を無理に増やさず、会計・経理の専門知識がなくても、手元資金を6ヵ月～1年で1.5倍～2倍へと積み上げていく会社があります。本勉強会では、その違いを生む「財務戦略」と「資金繰り改善の実務」を、具体的に解説します。

【開催日程】 2026年8月18日(火)10:00～12:00

【開催場所】 名古屋商工会議所3F 第2会議室

【定員】 10名 【受講料】 3,000円

お申込みはこちら▶

セミナーの詳細確認とお申込みはこちらのQRコードを読み込みください



社長のためのAIなんでも相談室“聞いて終わり”にしない、明日から使えるAI活用実践セミナー

生成AIを使ってはいけるものの、「結局、何に使えばいいのか分からない」「ChatGPT、Claude、Geminiなどの使い分けが分からない」「自社の業務にどう落とし込めばよいか分からない」そんな経営者の疑問に、その場で答える実践型セミナーです。

【開催日程】 2026年6月 6日(土)10:00～11:30

【開催場所】 高橋公認会計士事務所

【定員】 3名 【受講料】 無料

お申込みはこちら▶

セミナーの詳細確認とお申込みはこちらのQRコードを読み込みください

